

平成20年2月10日
神付市民農園管理組合

貸し農園の契約更新と里山ボランティアを募集

この頃毎日といってもいいほど雪がちらつく寒い日が続いて、日差しが少ないため畑がなかなか乾きません。間もなく「神付ふるさと村」がオープンして満3年になりますが、皆様のご協力をいただいたおかげで7割を超える利用をいただくまでになりました。誠に有難うございます。

さて、ご利用いただいております農園は契約期限がこの3月末になっていますことから、更新の手続きをさせていただきたいと思っております。何とぞ引き続いてご利用いただきますようよろしくお願いいたします。契約の更新手続きは、農園へ来られた際の随時とさせていただきますが、原則として午前10時～3時ごろまでは農園にいる予定です（会員証をご持参下さい）。なお牛糞堆肥代については、1区画当り2,000円を一緒に徴収させていただきますのでよろしくお願いいたします。

最近、農園の西側の荒れていた里山がきれいに下刈り出来ているのを気づかれています方も多いと思いますが、兵庫県で里山整備を進めていただいております。この整備は3月で終わりますが、これを機会にキジ、ヤマドリ、野うさぎが生息するみどり豊かな里山をいつまでも残していくために、下刈り、炭焼き、間伐材で木工をしたり、散策や植物、野鳥観察など里山で楽しんでいただけるボランティアを広く一般市民も含め募集します。この里山を「神付・産土の森」と名付け、2月23日（土）午前10時より農園交流館で設立総会を開催する予定です、農園利用者の皆さんも出来るだけ多数のご参加をお待ちしています。参加希望者は、交流館のボードに名前を書き込んでください。（神付・産土の森の会の詳しいことはボードをご覧ください）



ジャガイモのオーナー募集について前回の農園ニュースでお知らせしましたように、予定通り2月16日に交流館のボードに区画図を貼り出しますが、最近天気が悪くて畑が乾いていないので、土を触るのはよく乾いてからにして下さい。

追伸 竹林オーナーを募集

神付里づくり協議会では、1区画(約150㎡)1万円で1年間(4月1日～3月末)借りていただいて、竹の子ほり(孟宗竹)を楽しんでいただく竹林オーナー制を7年前から始めていますが、現在7区画の空きがありますので、希望者はボードに名前を書き込んでください。締め切りは2月末で、希望の方は場所をご案内します。